

令和8年4月1日現在の県内の保育所等の定員・申込者の状況等（速報値）

標記のことについて、県内の状況を取りまとめましたので、次のとおり発表します。

1 保育所等の定員等の状況

① 保育所等定員	124,588人（対前年：171人減）
② 利用申込者数	117,191人（対前年：1,262人減）
③ 待機児童数	200人（対前年：1人増）

※各市町の保育需要に地域偏在があること、国の基準では「潜在待機児童」を除外することから、待機児童数(③)と申込者数と定員の差(②-①)は一致しない。

2 概況

- 待機児童数 200 人となり、前年から 1 人増加。
- 保育所等の統廃合により、保育所等定員は 171 人減少。
- 保育所等への利用申込者は前年から 1,262 人減少。
- 主な市町の概況は次のとおり（括弧内の数値は待機児童増減数）
 - ・伊丹市は、大規模マンションの開発などの影響により増加（+9 人）
 - ・稲美町は、宅地開発等による世帯の転入及び出生に伴う増加（+13 人）
 - ・尼崎市は、A I の活用や入所手続きのオンライン化等による利用調整の効率化などDX化を推進したこと等により減少（△6 人）
 - ・相生市、赤穂市は、申込者が想定を下回ったこと等により減少（△7 人、△6 人）

【保育所等定員の状況】

（単位：人）

区分	R6 年度 (R6. 4. 1 現在)	R7 年度 (R7. 4. 1 現在)	R8 年度 (R8. 4. 1 現在)
定員	124,365	124,759	124,588
申込者	119,098	118,453	117,191
待機児童数	256	199	200

3 市町別待機児童の推移

別紙のとおり